

競技上の注意事項とお願い

1. 本記録会は、2015年度（財）日本陸上競技連盟競技規則および、本大会の開催要項によって運営する。
2. 招集の時刻は以下のとおりとするので、厳守のこと。
トラック競技 競技開始の30分前に開始し、20分前に完了する。
フィールド競技 競技開始の50分前に開始し、40分前に完了する。
招集所（競技者係）は、第2ゲートに設ける。
3. トラック競技で800m以上の種目は右腰に腰ナンバー標識を着けること。
いずれも招集時に競技者係より受取り、フィニッシュ後、直ちに競技者係に返すこと。
4. 走幅跳と三段跳のナンバーカードは胸部（前面）にのみ着け、背部（後面）には着けない。
5. スパイクシューズのスパイクは全天候舗装用とし、その長さは9mm以下とする。
ただし、走高跳及びやり投げは12mm以下とする。
雨天練習場以外の建物内を通行する際は、必ずスパイクシューズを脱ぐこと。
6. 競技用器具は主催者が用意したものを使用することとする。ただし、個人所有の用器具を使用したい場合は、競技開始1時間前までに係員の検査を受けること。検査は用器具庫1（第4ゲート付近）で行う。その場合、合格したものは主催者が預かり、出場者全員が使用できるものとする。
7. バーの上げ方は次のとおりとする。
走 高 跳 男 子 1m50から2m00までは5cmきざみ、その後は3cmきざみ。
女 子 1m25から1m55までは5cmきざみ、その後は3cmきざみ。
棒 高 跳 男 子 2m80から4m00までは20cmきざみ、その後は10cmきざみ。
長さを競うフィールド競技は3回の試技とする。
8. 男子投てき種目の用器具の重さは、以下のとおりである。

| | 一般 | 高校 | 中学（少年B） |
|-------|---------|---------|---------|
| 砲丸投 | 7.260kg | 6.000kg | 5.000kg |
| 円盤投 | 2.000kg | 1.750kg | |
| ハンマー投 | 7.260kg | 6.000kg | |
9. 不正スタートは、競技規則第162条7を適用する。（一度の不正スタートでも責任を有する競技者は失格とする。）
10. 大会開始前の場内での練習は8時～9時までとする。補助陸上競技場は8時～競技終了までとする。
いずれも1・2レーンは中・長距離練習、3～5レーンはスタート練習、6～8レーンはハードル練習とする。練習時のハードル設置は全てスタートから3台目までとする。
11. 補助陸上競技場でのやり投の練習は不可とするが、助走練習は可とする。また、ちよるる広場でのハンマー投・円盤投の練習は役員の指示に従って行うこと。いずれも、安全には各自で十分注意して行うこと。
12. フィニッシュ後の移動は、全て第2ゲート方向にダッグアウトを通りスタート地点に戻る。
※ホームストレート側は通行禁止とする。
13. 競技中に発生した傷病については、本部で応急処置は行うが、その後については本人の責任において処置すること。
14. ・弁当などの容器を『空缶入れ』には絶対に入れないこと。
・競技場内にゴミを残さないよう、きれいな競技場にしてお帰りください。
・競技場敷地内は全面“禁煙”です。正門付近での喫煙もご遠慮下さい。